

多文化共生の
取り組みに
フォーカス!

「災害時支援 ボランティア 養成セミナー」 レポート



講師 新居みどりさん
NPO法人
国際活動市民中心CINGA
事業コーディネーター

今回、2022年11月26日のセミナーでは、災害が発生して避難した時に「避難所で何が出来るか」を考えました。

まず、日本に暮らす外国人の現状と課題についての講義、そして避難所の疑似体験の多文化防災ワークショップを行いました。ワークショップでは、言葉や文化の違いから起こる誤解や行き違いについてロールプレイをし、その解決方法やどうすれば誤解や行き違いが起こらないようにできるかを参加者で話し合いました。

次に、外国人と日本人のコミュニケーションツールの一つとして、「やさしい日本語」^(注)について学びました。

最後に、防災マップを使って、災害の断水状況の中、災害時応急給水拠点で水が配られることになったという場面設定で、引越してきたばかりの外国人に、その情報を「やさしい日本語」で伝える練習をしました。

災害が起きた時に、日本人と外国人の橋渡しをしてくれるボランティアが各避難所にいれば過ごしやすい環境をつくることができます。このボランティアは日本人も外国人も問いません。川崎市国際交流協会では、いろいろな人の橋渡しができる災害時支援ボランティアを地域に増やしていきたいと考えています。



(注)：「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で外国人にもわかりやすい日本語です。

川崎で頑張っている 民間団体紹介

53



インターナショナル・フェスティバル in カワサキに参加(2017年)

幸^{さいわい}国際子育てクリニック

「トントン」は、外国人ママの子育て支援をしながら地域で繋がっていくことを目的として、1996年に設立したボランティアグループです。

きっかけは、娘を連れて日本語学級のボランティアをしていた私に、学習者から子育てについての相談があったことです。学習者だった中国人ママの張さんと娘の幼稚園で出会った韓国人ママの鄭(吉成)さんと一緒に、外国人ママの目線で必要な活動をしようと思いました。

幼少期の遊びや各国のお正月の紹介をしたり、それを体験したり、持ち寄りパーティーなどで交流しました。国は違っても似ている文化・習慣や言語行動があることがわかりました。また「いいお天気ですね」と天気を話題に挨拶をする日本、「ご飯食べた?」と相手を気遣うアジアの国々。その違いに「どうしてだろう」と共に考えることもありました。

その時々^(注)の社会状況や来日する外国人市民の背景により、子育て世代の課題も異なっていました。スマホもなく、SNSで繋がれない時代は「幼稚園の入園の時に買うものって?」「子どものお弁当って何をに入れるの?」などよく聞かれました。

未就園児・未就学児対象の親子交流「トントン・キッズ」ではお弁当づくりをしたり、母国の手遊びや歌も教えてもらったり、日本の歌も一緒に楽しみました。「日本人はどのように子どもを叱っているのかわりたい」というのが参加動機の外国人ママもいました。

交流の輪が広がり、各国の絵本をその言語と日本語で読む「おはなしワールド」や小・中学校の国際理解講座にも発展しました。外国人ママの料理教室や区民祭出店から料理本を出版したり、料理店を開店したメンバーもいます。また、外国につながる子どもたちの学習支援や夏休みの宿題教室なども、できる人ができることで対応してきました。

文化・習慣が異なる地から来た人たちと地域とともに暮らしていくための課題を知り、ともに語り合う中で、お互いに学ぶことが多くありました。

現在はコロナ禍の影響から、外国人ママからの相談対応や「おはなしワールド」、日本語学習グループの「にほんごワールド」の保育支援などを少しずつ再開しています。



タイ語と日本語で読み聞かせ



「おはなしワールド」読み聞かせ後の手遊び

幸国際子育てクラブ「トントン」

代表：池田 恵子 連絡先：090-5538-8798

図書・資料室からのお知らせ

約60カ国の外国のことばを学ぶ本が入りました!

「ニューエクスプレスプラス」シリーズ(白水社)

CD付き 文字・発音から会話、文法までを一冊で学べます。アラビア語「ラオス語」など50言語あり。

「旅の指差し会話帳」(情報センター出版局)

単語やフレーズを指さすことで会話ができる旅行会話集。実際の発音に近い読み仮名付き。単語集としても使えます。

旅行に
おすすめ



図書・資料室のサイト



行ってみたいな! ママのお店

～外国人シェフや外国人と共に、頑張っているお店を紹介～

⑥ チョウタリ(CHAUTARI) ネパール料理

【営業時間】 11:00～15:00、17:00～23:00(ラストオーダー 22:30) 年中無休
【住所】 213-0002 川崎市高津区二子2-5-48 キャッスルくらや 1F
【電話番号】 TEL 044-813-0952

東急田園都市線二子新地駅から3、4分、大山街道を溝の口方面に向かって歩くと、左手に見える「CHAUTARI」の看板。ネパール語で「休息処」を意味するそう。店名のとおり、ひとりでも入りやすく、どこかほっとするお店です。在日16年の店長スレスさんは日本語も堪能で、笑顔でお客さまを迎えてくれます。

人気のメニューはもちもちナンとバターチキンカレー。この組み合わせは某グルメサイトでも絶品との誉も高くリピーター多し。日本人でも食べやすいコクがあってまろやかな味が人気の理由です。

ランチタイム、ディナータイムにはお得なセットメニューがあり、初めての方にはまずはセットをおすすめ。テイクアウトメニューもあります。



店長のスレスさん(右から2人目)とネパール人スタッフのみなさん



ランチセット



ネパール語が飛び交う店内

(取材・文・写真：編集ボランティア 水野裕子)